

ピンビープロジェクト・セカンドシーズン!

F-ROAD SUPER-BEETLE PROJECT 2nd SEASON

街乗り仕様、着々と



F-ROAD SUPER-BEETLE PROJECT

Vol.18



両角を切っちゃえば
うまく付くんじゃね?

ちゃんと切る場所を
確認してからね

切っちゃえ切っちゃえ
どーにかなるでしょ

うん、こを切れば
うまくハマりそうです

本年度のレース活動も無事終了した我らがピンビー。
これからは「ナンバー付き車両で気軽に草レースに参加する」
という当初の目標通りに計画を進めていくことにする。
まずは取り外してあったリアシートの装着から。
ロールケージをどう避けて装着するかがポイント。
果たして上手くいくのでしょうか?

文●半谷範一 撮影●森口信之
取材協力●ベストインポートサービス TEL:048-282-6119 <http://www.vw-bis.co.jp>
スピードジャパン TEL:03-3555-8865 <http://www.speedjapan.co.jp/>
日栄自動車商会 TEL:024-534-9680 <http://auto.jocar.jp/nichiei/>

もちろん選択肢はふたつにひとつ。
次のレースまでロールケージを外して
しまいか、座面の方をロールケージの
邪魔にならないように加工するか、で
す。ロールケージの脱着はかなり大変
な作業になるし、外したケージの保管
場所等を考え合わせると、やはり座面
の改造しかありませんね。
というわけで、実際の作業の内容に
関してはキャプションをご覧ください。
さて来月は、ヒーターの取り付けか
な?、それとも懸案になっていたダッ
シュボードの移植作業かな? それと
も寒いから作業休みだったりして…。

さて、困ったなあ…。
ノーマルのビートルの場合、リア
シートの脱着は別に難しいことじゃあ
りません。我が家のビートル、シロ号
だって、サーキットに着いてから座面
を外して軽量化してるくらいですから
ね。でもこのピンビーには少々問題が
ありました。安全のためにロールケ
ージを組み込んでしまったので、それが
邪魔してシートの座面の部分が入らな
くなっていったのです。

10月のワイズカップが無事終了して、
今年度のピンビーのレース活動は無事
に終了いたしました。でも、ピンビー
の元々の企画というのは、「ナンバー
付きのロードカーで、気軽に草レース
に参加する」というもの。オフの間も
ガレージの中で憎眠を食らせておくつ
もりなんかありません。
このピンビー、レース用として仕上
げてしまつてあるので、街乗りに使
うには色々と不自由なところもありました。
まずはリアシートを外してしまつてい
るんで、2人しか乗車することができ
ません。エフロードの看板車として取
材の足で使用するにしても、2人乗り
では意外に不便ですね。

リアシートの取り付け

切るのはきちんと測ってからですよ

古Q
切りま〜す



意外とうまく付きそうじゃん?

ロールケージに合わせ座面の左右角を切り取ってしまおうか!?

ビートルのリアシート、バックレストは下側の左右に設けられたボルトで固定されていますが、座面部分は上からサブフレームの上に載せてあるだけ。構造的には非常にシンプルですね。でもビンビーの場合、Bピラーの所に通っているロールケージが邪魔になって、そのままでは定位置まで下げられません。そこで考えたのが、座面でロールケージに当たる部分、つまり左右の角を切り取ってしまうという作戦。ビートルのリアシートは、金属性のフレームの上にクッションを載せ、それをビニール製のカバーで包むという構造です。クッションやカバーには伸縮性があるので、きっとフレームの部分だけを加工すれば大丈夫……かな?



上出来上出来
タバコが美味いぜ

机上の計算が見事ツボにはまり一発でリアシートの加工&設置に成功!

というわけで、まずはフレームにマーキングして、ロールケージに当たりそうな所をサンダーで切断しました。もちろんそのままでは座面の左右に支えが無くなって、座ったときに傾いてしまうので、フレームの左右にはパイプを溶接した支柱を追加しました。もちろん切り取った部分が尖ったままでは危険なので、サンダーで処理しています。座面の前方下端を支えるサブフレームは、左右下に折り曲げて、クランプでケージに固定しています。これで両側に大人が乗っても歪むことはないでしょう。最後にクッションを載せ、表皮をかぶせたら出来上がり。何度が試行錯誤が必要だろうと思っていたのに、ご覧のように一発で決まりました。

シートの表面
貼りま〜す



サイドステップの取り付け

カーボンシート
切りま〜す



カーボン調のサイドステップ
SJ小澤の指導で完璧です!

ビートルにはドアの下にランニングボードと呼ばれる部品が取り付けられています。一般の方にはサイドステップといった方が分かりやすいかな? このパーツ、通常はゴムのカバーを貼り付けるのですが、ビンビーにはカーボン調のシールを貼ってみることにしました。スピードジャンの小澤社長、先日社用車のE36のフードに貼ったばかりだったので、皆でその指示にしたがって3人掛かりで作業することになった。初めてにしては上出来かな?

